

## 1996年度第3回理事会

日時：1996年4月27日（土）13時～16時半

場所：東北大学大学院情報科学研究科会議室

出席者：（理事）相川、池上、大川、大沼、大野、嘉田、小林、黒柳、坂本、庄司、

徳野、長谷川、東、松岡、松村、矢野、山本

（事務局）細谷、水上、山田

### 1. 今年度大会のテーマ・セッションについて

相川研究委員長より、セッション・テーマ設定までの経緯について説明があり、徳野コーディネーターよりテーマと報告者の案が提出され、審議を経て承認された。6頁からの記事を参照。

相川研究委員長より、セッション・テーマとのかかわりで、村研理事および会員に推薦してもらった実践者・実務者（計64名）に「村研通信」を送付していることについて、報告がなされた。

### 2. 『村研年報』（第32集）の編集経過について

庄司年報編集責任者より、『村研年報』（第32集）の編集経過について報告がなされた。8頁からの記事を参照。

### **3.『村研ジャーナル』の編集状況について**

荒樋理事からのFAXにもとづき長谷川会長より、『村研ジャーナル』の編集状況について報告がなされた。『村研ジャーナル』の広告について、村研全体で広告主の開拓をおこなう必要があり、まずは理事からおののの関係する出版社などに広告を依頼してはどうかとの提案がなされ、審議を経て了解された。また、この広告依頼については、事務局の側でも体制を整える必要のあることが提起された。9頁からの記事を参照。

### **4.国際交流委員会からの報告**

嘉田委員長より、本年7月にブカレストで開かれる世界農村社会学会への参加について、準備状況などの報告がなされた。11頁からの記事を参照。

### **5.学会奨励賞について**

池上委員長より、日本村落研究学会研究奨励賞の運用規則および運用細則の案が提出され、審議がおこなわれた。13頁の記事を参照。

### **6.第44回（1996年度）大会について**

大会事務局の大川理事より、日程、会場、参加費用、今後の予定などについて報告がなされた。1頁からの記事を参照。

### **7.会員インタレスト調査について**

相川研究委員長より、会員名簿の更新とともに会員のインタレスト調査について、案が提出され審議された。18頁からの記事を参照。

### **8.事務局からの報告**

通信前号の号数が誤りである点について訂正がなされた。退会と入会の申し出について報告がなされ、承認された。前事務局の方針を受け継ぎ、会費滞納者には『村研ジャーナル』の送付を停止している点について報告がなされ、了承された。

## 9.その他

学術会議からの連絡などの窓口が必要であるとの提起がなされ、審議された。

### ・次回理事会日程

第4回理事会については、1996年9月14日（土）に東京にて開催の予定。